

事業計画書

事業名	のぞわ商店街振興組合活性化事業(参拝ぴんころカード作成)
実施箇所	ぴんころ地蔵山門通り
実施期間	事業開始予定年月日 令和元年11月1日
	事業終了予定年月日 令和2年3月31日
事業概要	<p><事業の目的及び達成目標> 毎月第2土曜日に山門市を開催しています。観光スポットとして定着しつつあるぴんころ地蔵のありがたみを再確認し、これにより商店街への誘客を円滑にしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な達成目標 <li style="padding-left: 20px;">スタンプカードの実施回数（今年度内）…5回 <li style="padding-left: 20px;">ぴんころカードの延べ参加者数…250名
	<p><事業の内容> スタンプカードでぴんころ参拝回数に応じて、色紙のマーク色を変え（金・銀・銅）として贈呈します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期…（11月以降）毎月第二土曜、のぞわ山門市開催時 ・台紙および色紙の配布場所…魚甲商店・山門茶寮 ・マーク色の種別 <li style="padding-left: 20px;">金…参拝回数 100回 <li style="padding-left: 20px;">銀…参拝回数 50回 <li style="padding-left: 20px;">銅…参拝回数 10回 <p>残りは、のぞわ商店街振興組合で保管する。</p>
	<p><アピールポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐久市の健康長寿イメージの代表格である「ぴんころ地蔵」ブランドを更に高められる。 ・ぴんころ地蔵の来訪者が周辺部まで足を伸ばすきっかけづくりになる。

年間計画	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	びんころ参拝カード台紙、色紙の発注 びんころスタンプラリーの実施 (毎月第二土曜、のぞわ山門市開催時、以降毎月実施)
	12月	↓
	1月	
	2月	
	3月	
活動することで期待される地域や社会への具体的な効果・成果 (事業の対象者・参加予定人数も記載)	<p><「公益性」の視点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・びんころ地蔵参拝者のリピーター増加に伴い、以下の効果が期待される。 ①のぞわ商店街への来訪者数が増加する。 ②野沢地区からの発信により、市民に佐久市の「健康長寿」が更に浸透する。 →市民の郷土愛の醸成 ③市外における「佐久市の健康長寿ブランド」の価値が向上する。 →移住先としての佐久市の魅力アップ ・事業の対象者：びんころ地蔵参拝者やのぞわ山門市訪問者 ・参加予定人数：250名（11月から3月までの参加人数の目標） 	

<p>活動を継続するための取組や考え方 (資金面、人材等)</p>	<p><「自立性」の視点> ・スタンプカードの取り組みを実施することにより、構成員の活動への参加意欲を高め、連携をさらに強化していく。また商店街のエリヤを活用した「健康ウォーキング」の案内や月1回の山門市では、役員・婦人部・汁物当番等ボランティア活動で参加してよりいっそうびんころ地蔵をアピールしていき、それに伴い商店街への誘客につながるようを意識した。</p>
<p>翌年度以降の活動内容概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンプカードを継続する。 ・継続参加者(金色以上)の方に引き続き訪問していただく手法やサービスを検討する。 ・箔なしの色紙も作成し、多くの人たちに参拝して頂けるように実施する。 ・びんころ地蔵や商店街の魅力を活かし、新たに成田山とコラボした御朱印も作り、県外者にもお土産品として販売することを検討する。
<p>事業の最終目標</p>	<p>・野沢商店街への来訪者が増加し、びんころ地蔵から商店街へ買い物等と購買行動が広がることで、地域の商店等全体で品揃えやサービス等が向上し、さらに誘客に繋がるサイクルを実現すること。</p>